

2011-12

Rotary International District 2660

2011-12年度のための

地区協議会



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

ガバナー

松本 新太郎

ガバナー・エレクト

岡部 泰鑑

ホストクラブ

大阪城南ロータリークラブ

2011年4月23日（土）

大阪国際会議場

2011-12年度のための 地区協議会プログラム

2011年4月23日(土) 大阪国際会議場

2011-12年度 第2660地区ロータリークラブ/下記各委員長合計11名

出席義務者：会長・幹事・SAA・クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕
 新世代奉仕・国際奉仕・ロータリー財団・米山奨学・クラブ研修リーダー

12:30	登録受付	(5階メインホール)	
13:00	第1部 本会議	(5階メインホール)	司会 市谷 敏
	開会点鐘並びに開会挨拶		パストガバナー 大谷 透
	国歌斉唱、ロータリーソング「奉仕の理想」		ソングリーダー 山崎 正博
	実行委員長挨拶	地区協議会 実行委員長	畑田 豊
	来賓・PG 紹介	ガバナーエレクト	岡部 泰鑑
	歓迎の挨拶	ホストクラブ会長	佐伯 爲次
	出席報告	地区協議会 登録受付委員長	三木 敏裕
	次年度の RI 及び地区方針	ガバナーエレクト	岡部 泰鑑
	ポリオ報告	パストガバナー	大谷 透
	ガバナーノミニー紹介	ガバナーエレクト	岡部 泰鑑
	ガバナーノミニー挨拶	ガバナーノミニー	高島 凱夫
	2011-12 年度地区大会の案内	地区大会 大会委員長	光信 昌明
	講演「リーダーの心」	国際ロータリー理事 パストガバナー	近藤 雅臣
	閉会挨拶	地区協議会 実行副委員長	多田 龍弘
	ロータリーソング「手に手つないで」	ソングリーダー	山崎 正博
15:00	閉会点鐘	パストガバナー	大谷 透
15:20	第2部 部門別協議会		
17:00	終 了		

※昨年に引き続き午後からの開催になります。昼食は各自にてお取りいただいた上でご参加願います。

■部門別協議会 リーダー/サブリーダー 一覧表

部 門	リーダー	サブリーダー
12階 特別会議場 会 長 部門	ガバナーエレクト 岡部 泰鑑	ガバナーノミニー 高島 凱夫 (大阪中之島RC) 地区研修委員 矢野 巖 (大阪大淀RC) 次年度地区代表幹事 境 高彦 (大阪城南RC) 次年度財務委員長 梅崎 道夫 (大阪城南RC)
10階 1003号室 幹事・SAA 部門	パストガバナー 近藤 雅臣	地区研修委員 金森 市造 (くずはRC) 地区代表幹事 池尻 誠 (八尾RC) 次年度地区会計 井上 裕貴 (大阪城南RC)
10階 1001号室 クラブ奉仕 部門	パストガバナー 戸田 孝	次年度クラブ奉仕・拡大増強副委員長 東村 高良 (大阪うつぼRC) 次年度広報委員長 西口 宗宏 (大阪中央RC) 地区研修委員 木村 芳樹 (大阪南RC)
12階 1202号室 職業奉仕 部門	パストガバナー 神崎 茂	次年度職業奉仕委員長 長崎 弘芳 (大東中央RC) 地区研修委員 畑田 耕一 (豊中RC)
10階 1002号室 社会奉仕 部門	パストガバナー 新谷 秀一	次年度社会奉仕委員長 川上 大雄 (大阪ユニバーサルシティRC)
5階メインホール 新世代奉仕 部門	パストガバナー 大谷 透	次年度青少年交換委員長 野村 正勝 (箕面中央RC) 次年度青少年活動委員長 新庄 幸一 (枚方RC) 次年度ローターアクト委員長 梅澤喜八郎 (東大阪西RC) 次年度インターアクト委員長 奥田 吾朗 (大阪RC) 地区研修委員 西上 博幸 (吹田江坂RC)
10階 1009号室 国際奉仕 部門	パストガバナー 岩田 宙造	ガバナー補佐エレクト 二井 清治 (豊中南RC) 次年度国際奉仕・WCS委員長 古澤 照明 (豊中RC) 地区研修委員 宮里 唯子 (茨木西RC)
10階 1006・7号室 ロータリー財団 部門	パストガバナー 横山 守雄	次年度ロータリー財団委員長 福家 宏 (八尾中央RC) 次年度ロータリー財団副委員長 溝畑 正信 (東大阪東RC) 次年度財団情報・増進委員長 杉村 雅之 (大阪中之島RC) 次年度研究グループ交換委員長 岸上 億則 (千里メイプルRC) 次年度財団奨学金・学友委員長 牧尾 晴喜 (大阪ネクストRC) 次年度財団人道的補助金委員長 川田 隆 (八尾RC)
10階 1008号室 米山奨学 部門	パストガバナー 若林 紀男	次年度米山奨学委員長 武島 秀吉 (大阪御堂筋RC)
10階 1004・5号室 クラブ研修リーダー 部門	パストガバナー 井上 暎夫	地区研修委員 三木 優 (大阪イブニングRC)

地区協議会出席表

IM組	クラブ名	会 長	幹 事	SAA	クラブ奉仕	職業奉仕
1	池 田	奥村 昌也	矢野 英雄	山口 正之	北林 安興	暮部 光昭
1	池田くれは	津田 昌信	岸添 広一	奥村 宗彦	田中 隆弥	溝口 正孝
1	箕 面	黄堂 泰昌	庄司 修二	平野 クニ子	西脇 悟	前田 建司
1	箕面中央	山口 誠治	西田 隆昭	原 暎	大塚 英太郎	水谷 京二
1	豊 中	北村 公一	森本 博明	木屋 憲章	枇榔 五郎	矢口 正登
1	豊 中 南	西口 定雄	岡本 眞弘	森本 裕次	水野 茂	藤本 訓子
1	豊中-大阪国際空港	道満 隆	渡邊 克一	木本 亮介	圓井 広隆	中尾 正三
1	豊中千里	藤原 安雄	石田 夏彦	田中 明男	樽井 郁夫	高橋 貞夫
2	茨 木	朱 明義	内山 雅統	長澤 利治	土方 慶之	土手 基史
2	茨木東	東野 達雄	對馬 康全	松尾 泰博	山野 寿	岡田 康夫
2	茨木西	都田 慶一	田村 英明	谷本 勲一	西尾 忠夫	山本 高司
2	千 里	奥谷 英夫		新原 健市	上橋 芳雄	西田 泰晤
2	千里メイプル	村田 純子	藤田 芳浩	黒川 彰夫	松田 親男	柳原 健治
2	摂 津	樋上 幸夫	宮野 恵子	北畑 瑞穂	益田 光三	飯室 正樹
2	吹 田	大橋 弘一	立木 靖子	井村 卓治	宮脇 一彦	谷 安都子
2	吹田江坂	庄瀬 寛	橋本 豊	成松 重人	田中 弘	木元 良三
2	吹田西	阪本 勝彦	紙谷 幸弘	島田 重樹	青木 建雄	榎原 一滋
2	高 槻	松尾 浩	藤井 敏雄	羽根田 茂子	川畑 孝彦	伊藤 智秋
2	高槻東	田中 春次	坂井 利孝	渡辺 一光	高岸 久典 白藤 清一	新井 昭二
2	高槻西	西井 忠義	河西 康宏	西川 知行	森本 茂	永井 和夫
3	大 東	大西 寛治	上田 正義	中 恒夫	藤本 和俊	高島 登
3	大東中央	大和田 雅江	高野 邦博		田中 正美	北田 宗男
3	枚 方	大野 榮	仲 光男	山本 昇	諏訪 正美	寺嶋 三郎
3	門 真	林 芳隆	奥田 一夫	馬場 絢子	西川 亮彦	三林 信彦
3	交 野	田中 有	佐藤 義也	猪奥 年紀	小菓 裕成	酒井 貞行
3	香 里 園	北田 美歳	柏原 徹太郎	西尾 達夫	盛岡 建吉	原 秀基
3	く ず は	山口 伊太郎	初木 賢司	三木 彰	北川 順清	畠仲 聡
3	守 口	石橋 高夫	川村 弘和	大野 智子	菊田 芳	村田 有司

社会奉仕	新世代奉仕	国際奉仕・WCS	ロータリー財団	米山奨学	クラブ研修リーダー
塩崎 一義	近藤 秀一	柴田 宜孟	松尾 光明	橘高 又八郎	中山 賢
山内 邦夫	服部 潤承	藤原 史郎	池田 吉清	三好 洋二	松室 利幸
城下 重人	上島 一彦	川端 崇旦	木村 貞基	片山 三郎	多田 慶三
森本 光	藤本 年朗	上野 弘之	田遠 正昭	湯川 泰孝	野村 正勝
徳永 金三郎	村司 辰朗	福盛 康友	関谷 洋子	矢野 昭	小寺 潤一
大木原 久	廣瀬 譲	森田 治男	古澤 照男	長谷川 龍司	吉田 日士光
安達 弘	齊城 正之	田中 竹二	中埜 肇		上西 利三
小寺 守雄		福田 みほ	立花 佳枝	五條 房己	松本 龍一
中西 康良	加藤 眞一	吉田 政雄	簡 仁一	坂井 正純	久保 義誓
奥村 篤二	瀧川 理也	阪本 一平	森 専雅	高見 孝	増本 猛
清水 達也		馬場 孝志	岩上 高幸	大森 康平	別處 了一
小谷 澄信		稲邑 清也	奥本 利美	北垣 次彦	神前 俊彦
木下 健治	川村 寛	古山 柄博	高尾 修	小山 富夫	水本 徹
佐藤 剛司	東谷 弥八郎	西島 英信	木原 章夫	望田 成彦	茶橋 和夫
谷 康司	岩田 喜好	豊谷 久仁子 清金 慎治	荒起 一夫	河野 武夫	川上 浩邦
山崎 睦治	金馬 隆仁	長島 寛	渡辺 忠雄	堀田 稔	八橋 志夫
木田 昌宏	橋本 芳信	橋本 徹也	長屋 興	渋谷 清明	家村 武志
仲田 裕行	田淵 謙二	入谷 治夫	松本 明夫	越野 憲昭	山口 誠
橋本 光司	齊藤 昇男	寺本 佳弘	西口 超瑛		長谷川 暉郎
			中川 雄大		
橋本 正幸	大東 弘	田川 和見	松原 清一	杉原 巨峰	谷中 清孝
住川 奈美	荒金 正之	岩本 静江	池田 文治	太田 八重子	川西 津音夫
吉原 博	家高 健志	田邊 誠	堀岡 晃	西本 和彦	岩城 宏司
田中 義昭	濱中 早苗	東郷 博	杉谷 茂治		大竹 洋一郎
柴野 東樹	植村 友宏	奥 嘉隆	小林 杲	森脇 嘉三	木下 久則
浅井 勝彌	的場 信一郎	下牟田 秀人	南井 恒治	小林 道明	金剛 照祐
國田 欣吾	日野 守之	中野 保博	林 宏毅	森 賢司	
松尾 安彦	神田 隆司	中道 均	水谷 治人	博多 尚文	石井 賢治

地区協議会出席表

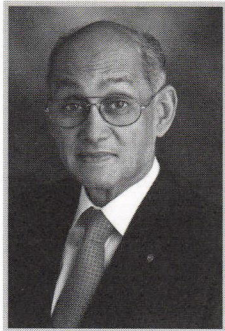
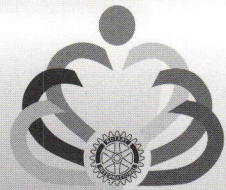
IM組	クラブ名	会 長	幹 事	SAA	クラブ奉仕	職業奉仕
3	守口イブニング	丸山 和豊	横山 永知	山中 昇司	後藤 正伸	福田 治夫
3	寝 屋 川	飯島 照輝	前田 浩輝	下篠 久雄	上村 章	奥本 義昭
3	四 条 曙	景山 隆光	谷村 勝美	小倉 良則	田村 成明	平井 正雄
4	東 大 阪	山下 勝弘	井戸本 忠彦	横田 孝久	竹内 成介	柳田 雅範
4	東大阪中央	浅野 光男	小川 高弘	岡本 慎一	岩崎 史郎	切石 博之
4	東 大 阪 東	須崎 洋一	芳田 至弘	小林 一成	辰巳 裕胤	井上 家昌
4	東大阪みどり	井上 善博	西村 俊彦	福田 照男	松浦 利英	清水 宏彦
4	東 大 阪 西	藤原 史嗣	出口 孝明	秀浦 宣夫		柳山 稔
4	大 阪 柏 原	町野 勝康	山田 恭子	松田 琢志	笠井 靖彦	榊原 正峰
4	大阪ネクスト	西村 恵一	柳川 裕之	川本 典美	齋藤 安以子	濱崎 寛和
4	八 尾	小山 悦治	植 健次	今西 敦之	菅野 茂人	横井 憲二
4	八尾中央	大橋 生佳	富山 博光	武田 誠二	吉村 清明	山本 与志弥
4	八 尾 東	鈴木 洋	大橋 秀造		桑田 夕ア子	石川 義一
5	大 阪 中 央	播磨 政明	田中 亜紀子	坂田 英洋	井上 嗣仁	辻川 功一
5	大 阪 堂 島	川崎 全司	城ヶ辻 保	秋元 貞夫	川村 俊明	竹田 秀道
5	大 阪 北	阪口 善雄	三浦 康生	三宅 侃	山浦 荘平	八木 一雄
5	大阪北梅田	中神 秀明	青山 快玄	出口 敏朗	伊藤 長範	長谷川 誠太郎
5	大 阪 西	井本 一幸	高木 健	丹生 昭教	高士 雅次	野村 卓也
5	大 阪 大 淀	浅井 清彦	遠越 英行	西尾 誠一郎	岩元 大輔	森 薫生
5	大阪リバーサイド	柿本 登	中川 浩一	前田 葉子	百々 季仁	藪野 功勝
5	大 阪 西 北	竹井 三千彦	小山 登	中本 哲也	藤岡 靖夫	隅防 武司
5	大阪そねざき	高浪 宣昭	菅原 真一	泉谷 雅造	岩久保 龍生	久米川 良子
5	大 阪 梅 田	稲本 一夫	森 治	岡山 晃三	内海 閑一郎	平山 博史
5	大阪梅田東	木岡 良介	上野 晃裕	梶本 憲史	市川 寛城	藤田 保男
5	大阪ユニバーサルシティ	河田 英子	福島 三雄	東 健三	近藤 嘉一	豊島 秀郎
6	大 阪	水野 明人	松岡 一郎	西名 弘明	佐野 吉彦	下村 嘉一
6	大 阪 東	中村 健	松本 裕典	小野 徹弥	塩谷 眞治	堀 隆
6	大阪東淀ちゃやまち	足立 博史	裏口 勝	小坂 克彦	大澤 一雅	西埜 伊宜

社会奉仕	新世代奉仕	国際奉仕・WCS	ロータリー財団	米山奨学	クラブ研修リーダー
伴 範子	中道 茂	柳本 幹男	金崎 正明	政 旬一	樋上 重夫
辻本 容治	乾 栄嗣	田邊 司郎	水崎 勝	清水 茂實	平田 大一
山口 愛彦	田村 耕作	大平 宏美			
樽本 文男	義之 清規	石橋 英司	河野 榮	坂井 孝彦	吉村 光央
宮崎 康治	小林 成共	佐井 義昌	鈴木 勝俊	松岡 武	藤原 英夫
吉川 宏	水上 雅博	大橋 秀典	山下謙二郎 川又 章蔵	勝山 巖	表 康之
竹内 靖剛	後藤 正憲	土井 健一	島 啓介	岡本 光夫	中岡 則和
塩川 芳英	谷村 佳昭		松尾 治		竹谷 立男
三田 昌孝	檀野 隆一	岡村 政嗣	藤江 博	小原 進	山本 光勇
中川 順子		表 泰之	住吉 誠	近藤 菜穂子	
笠井 実	津田 伸一	谷口 俊文	奥谷 英一	宮川 清	井川 孝三
藤木 良顕	片岡 基博	松下 和彦	久原 正仁	泉 寛治	小倉 郁夫
			大熊 實	八木 久仁子	吉川 日出子
益田 照夫	村田 莊一	後藤 哲男	辻 幸雄	高畠 貞夫	上田 祐嗣
片岡 亥一郎	中島 武	栗山 吉昭	新保 勝浩	堀内 敏道	水山 章
島田 誠次郎	花畑 好一	鹿浦 英毅 兵頭 正信	大野 康裕	山澤 俱和	鴻池 一季
林 千晃	塚本 英	廣田 亮彦	木下 正二郎	榮野 隆	奥田 太加幸
鴨谷 清三	山内 康俊	田中 義久	岡 亘	相崎 秀樹	野村 泰治
井原 悦司	白野 孝明	山田 茂善	伊津 政美	末岡 稔啓	上野 博史
横田 泰介	沖米田 浩朗	石田 由美子	松井 素子	嶋田 謙吉	大谷 秀身
小嶋 敦	川東 繁	芦谷 裕一	奥野 武久	河合 秀行	
木本 直弥	上田 稚子	松尾 勝裕	谷間 庸子	石川 豊	首藤 忠正
足立 良夫	鈴木 達郎	中西 藤和	陽田 幸作	板井 浩之	葛原 忠知
小湊 收	木野 廣一	岡 寛	革嶋 恒徳	杉野 浩次	津田 宏
小林 知義	佐田 幸夫	笹田 隆志	中井 周治	斧原 邦夫	高野 幸雄
難波 正人	渡辺 岳夫	上野 昌也	安藤 圭一	井上 晶博	早嶋 茂
小幡 一樹	本田 良介	入船 禎三	太田 重彦		山本 武男
春田 貴代子	前田 要之助	戸田 和孝	城村 幸治	中田 八朗	劔崎 克己

地区協議会出席表

IM組	クラブ名	会 長	幹 事	SAA	クラブ奉仕	職業奉仕
6	大 阪 城 東	岡本 浩	岸本 和久	中山 浩志	福山 信也	黒松 克行
6	大 阪 中 之 島	北村 讓	梅原 一樹	村橋 義晃	山本 肇	岡本 啓吾
6	大 阪 大 手 前	中村 匡克	河野 裕一	曾我部 律夫	大蔭 政勝	岡本 雄介
6	大 阪 城 北	川本 達雄	原田 涉	佐々木 康浩	野上 恭嗣 山川 博司 常國 克輔	三木 一之
6	大 阪 天 満 橋	二宮 秀造	中島 豊彦	南川 和茂	川原 和彦	中島 康之
6	大 阪 鶴 見	宇野 滋	山本 隆一	津野 友邦	中村 善尚	秀島 博規
6	大 阪 - 淀 川	津本 清次	山本 照彦	松井 義明	西崎 克由	大貝 秀司
6	新 大 阪	中川 建司	村角 末義	花原 あきひろ	横山 洋一郎	櫻井 好美
7	大 阪 フ レ ン ド	今村 聖三	栗原 大	林 尚美	安井 稔	山本 富造
7	大 阪 本 町	岸 孝太郎	柳澤 仁	矢野 清治		
7	大 阪 御 堂 筋	宮武 明彦	丸尾 照二	松本 憲旺	荒川 雅行	小倉 康秀
7	大 阪 南	山本 博史	飯井 克典	暮松 毅	鈴木 慶一	長谷川 孝
7	大 阪 難 波	遠藤 友一郎	菰田 吉見	西野 文秀		北橋 茂登志
7	大 阪 な に わ	岡藤 龍正	藤本 滝三	木村 吉孝	池側 一司	濱浦 紀代輝
7	大 阪 南 西	小森 敏鑑	高山 修治		吉中 春美	野々原 喜久夫
7	大 阪 西 南	四宮 孝郎	荻原 美津子	吹田 康雄	増田 康次	西尾 智子
7	大 阪 船 場	小山 章松	沖 真一郎	松谷 廣信	清水 清一	小島 常男
7	大 阪 心 齋 橋	植田 卓	石橋 優一			五味 千秋
7	大 阪 う つ ぼ	湯尾 恵子	前田 健司	土井 靖士	中山 重積	大竹 光明
8	大 阪 平 野	喜多 敏明	倉岡 多	福田 修	榊原 克次	矢地 浩治
8	大 阪 イ ブ ニ ン グ	田中 義信	松浦 克巳	前田 秀彦	木下 恵美子	藤江 正謹
8	大 阪 城 南	三木 敏裕	尾崎 敬則	尾崎 巖	山本 英樹	福原 伸治
8	大 阪 咲 洲	小林 和由	長元 良二	荒石 義一郎	栗田 隆志	宝上 富之
8	大 阪 天 王 寺	林 幸二	新見 葵	谷野 清孝	和田 健	近藤 大三
8	大 阪 東 南	中造 和夫	松崎 達郎	木田 吉男	井本 喜代次	中川 浩孝
8	(仮称) 大阪帝塚山 大阪阿倍野 大阪住之江 大阪住吉	西尾 良一	清水 常雄	新井 文三	片山 一步	塩中 一成

社会奉仕	新世代奉仕	国際奉仕・WCS	ロータリー財団	米山奨学	クラブ研修リーダー
西條 仁久	高橋 俊光	川中 義裕	岸田 清豪	家原 泰雄	薦田 光
木村 眞敏	北村 薫	嶽下 勇治	西田 末彦	小林 俊明	前田 隆司
長谷 裕代	辻村 和弘	竹森 敏磨	関 謙二	岡田 耕平	金高 好伸
今井 和男	弓削 要	新堂 博	濱田 智志	柴 雄一	森本 匡昭
山田 雅浩	岸本 良一	石田 道夫	在本 茂	金田 五郎	高良 尚志
小西 邦司	谷 康平	中村 浩一	西野 政治	林 成志	中嶋 英貴
高地 健	福井 宏有	青木 高		中津 敏子	亀岡 勉
北野 克美	大石 博雄		遠藤 義彦	山本 恵眞	松本 正
村井 清則	柴山 泰範	青木 禎一郎	奥野 富美子	佐藤 直博	笹井 敏之
			富田 進	齋坂 紀八郎	安藤 康雄
脇 隆俊	仁科 真二	安部 潤一		武島 秀吉	宮岸 隆
中島 成和	中村 剛	永江 溥 宗 眞臣	藤井 眞澄 八ッ橋 直	清水 久博	城戸 高史
神田 眞晃	徐 正菜	井上 満昭	竹田 伸	岡西 豊博	白野 陽一
浅野 覚司	田中 洋	早栗 義文	中山 文隆	餅野 法善	坂本 勝男
矢田 勝利	南 樹一	木村 聡	中丸 義昭		小池 廣子
島野 秀行	及川 隆明	田邊 和宏 木村 雅彦	小田 眞弘	神戸 鐵夫	藤本 和茂
俣野 富美雄	伊藤 清一	根来 登	岡本 茂	北野 克己	岩本 浩平
石原 純一	日野 年澄		田中 等	早川 謙一	藤澤 肇
奥野 秀郎	豆村 賢治	濱田 多喜男	橋本 逸郎	浅野 博史	斉藤 隆二
井手 秀明	友藤 昭弘	竹下 晋司	尾川 雅清	須戸 弘昭	三野 久光
桑村 壽子	藤本 加代子	奥 公男	岩井 晶博	樫村 大作	宇野 能史
中谷 徹雄	藤野 千代磨	永田 藤夫	佐伯 爲次	遠田 義昭	西村 五郎
高松 伸伍	向井 哲己	河部 悦子	松本 功	成山 肇	西山 雅康
家田 成夫	松井 隆雄	高見 篤志郎	津留 正孝	古池 幹郎	南部 高志
森脇 隆	吉森 正浩	長江 稔	大山 文雄	三野 文男	杉浦 勝昭
二上 寛弘	阿知波 毅	西田 敦宜	武田 秀孝	浅野 敏行	泉 博朗



国際ロータリー 次年度会長
カルヤン・パネルジー会長

テーマ

**「深く自己を省みることによって、
人類が皆、同じ夢、同じ希望、同じ願望、
同じ問題を分かち合っていることを、
理解していただきたいのです」**

2011-12年度には、まず自分自身を見つめ直すこと、すなわち「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」のテーマを実践していただきたいというのが、ロータリアンの皆さまへの私からのお願いです。深く自己を省みることによって、人類が皆、同じ夢、同じ希望、同じ願望、同じ問題を分かち合っていることを、理解していただきたいのです。誰であるかと、どこに住んでいようと、私たちはそれぞれ、同じように平和と充足を願い、充実した毎を送りたいと望んでいます。人に何かを与えようとするなら、まず自分自身にそれを与えることです。なぜなら、自らが抱く望みを理解せずして、人々の望みを理解することはできないからです。

全世界で平和について語る前に、まずは自分から始め、その後で外に目を向ける必要があります。心に平和を見出してこそ、家の中に平和をもたらし、家族に平和をもたらし、そして地域社会に平和をもたらすことができるのです。同様に、全世界で平和を築こうとする前に、まず自分の家庭で平和を築き、全世界で友情と寛容の心を育もうとする前に、まず自分の周りの人々に対してそれを実践しなければなりません。言い換えれば、心が平和であれば、家庭が平和になり、この平和をほかの人々と分かち合うことができるということです。愛する人、大切な人と一緒にいることに喜びと満足を感じるように、私たちは、他者を大切にすることができるのです。

自分が強くなれば、共に生きる人々や家族も強くな

ります。そして、強い家族を土台として、前進していくことができるのです。うちに強さを秘めた人々が協力すれば、人類にもより良く奉仕することができます。これこそ、私たちがロータリーで行っていることです。

次年度には、ロータリーの奉仕において3つの強調事項に力を注いでいきたいと思えます。第一に、強い家族を築くこと、第二に、私たちが一番得意とすることを継続していくこと、最後に、変える必要があることは変えるということです。

年度の第一の強調事項は、「家族」です。万事は家族から始まります。私たちが行う奉仕すべて、また世界で成し遂げたいと望むことすべての出発点は、家族にあります。そして、あらゆる家族の中心を成しているのが、母と子です。ここから始めてこそ、人々の生活や地域社会全体を通じて、世界をより良くしていくことができるのです。

第二の強調事項は、「継続」です。私たちが得意とすることは何かを知り、それを継続しながら次のレベルへと高めていくことです。私たちは皆、ロータリーの奉仕で成功を収めてきました。これらの成功を土台に、今後もさらに多くの人々に手を差し伸べていくことができるでしょう。ですから、きれいで安全な水の提供、疾病の予防、識字力の普及、新世代のための活動や新世代との協力、平和への努力といった活動を、これからも続けていかなければなり



ROTARY INTERNATIONAL®

One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
www.rotary.org

ません。

同時に、改善できること、変えるべきことがあることを、私たちは知っています。こうした事実を勇気をもって見据え、変えるべきことは何かを見定め、必要な変化をもたらしていくために行動していかなければなりません。

マハトマ・ガンジーはかつて次のように述べました。「世界の変化を望むなら、あなた自身がその変化にならなければならない」。ロータリーにおいては、私たちは、友情と親善を分かち合い、あらゆる人々の真の価値を見極めるために、倫理的に、誠実に生きようと努力しています。ロータリアンは並みのことには満足しません。なぜならロータリーは非凡な組織であり、ロータリアンは類まれな人々だからです。私たちが自分自身を高めることによって、世界を高めようと取り組むのは、このためなのです。

私たちは皆、ロータリーを通じて世界を変えたいと望んでいます。ロータリアンとなる理由は、まさにこれに尽きるのではないのでしょうか。幸せと健康と平和にあふれた世界をつくることができる、過去よりも明るい未来を築くことができると、私たちは信じています。理想主義者である私たちは、ロータリーの奉仕を通じてこの理想を実現しているのです。

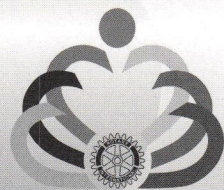
2011-12年度の第三の強調事項を「変化」とし

たのは、このためです。世界に望んでいる変化に、まず私たち自身になることです。平和を望むなら、家庭に、地域社会に、自分自身の生活に平和をもたらすことから始めるのです。ポリオやほかの病気を世界からなくし、環境破壊に歯止めをかけ、子どもの死亡率を減らし、識字率を高め、飢えを減らしたいと望むなら、自分自身がこの変化の担い手とならなければなりません。それには、まず自分の中にこそ変化を起こすことの必要性を認識しなければならないのです。

「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」。平和、調和、そして友情の精神の中で変化をもたらし、すべての人々のために、さらに喜びある世界を築いていこうではありませんか。

A handwritten signature in cursive script that reads "Kalyan Banerjee".

2011-12年度国際ロータリー会長
カルヤン・バネルジー



会長賞

国際ロータリー 次年度会長
カルヤン・バネルジー会長



ROTARY INTERNATIONAL®

One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
www.rotary.org

会員増強とロータリー財団への継続的支援の両方が重要であることを強調するため、私は、2011-12年度会長賞の受賞基準を以下の通り決めました。これらの活動と基準は、RI長期計画の優先項目と目標（クラブの強化、人道的奉仕の増加、公共イメージの向上）を支えるものです。

受賞資格を得るには、ロータリー財団の要件と会員増強の要件の両方を満たす必要があります。これらの目標を達成し、受賞資格を満たしたすべてのクラブと地区には、私の署名が入った表彰状が贈られます。さらに、これらのクラブと地区のうち、上位15のクラブと地区には、バンコクで開催される2012年RI国際大会の壇上で表彰状の贈呈を受ける資格が与えられます。

心を込めて

2011-12年度国際ロータリー会長
カルヤン・バネルジー

クラブの表彰

クラブの表彰には、ロータリー財団への寄付に関連する2つの要素、ならびに会員増強に関連する4つの要素が含まれています。要件を満たし、**地区ガバナーによる証明を受けたクラブ**に表彰状が贈られます。クラブは、**2012年4月6日**までに、地区ガバナーに結果を提出する必要があります。

- 年次プログラム基金への100%の参加（2011年7月1日から2012年3月31日までの間に、すべての正会員が個人的にいくらかの金額を寄付）
- 年次プログラム基金へのクラブの寄付において、少なくとも一人あたり平均100米ドル^{*1}
- 少なくとも会員を1名純増させる
- 少なくとも85%の会員維持率を保つ^{*2}

以下の中から**2つ**の目標を達成

- 女性会員を、クラブ総会員数の2%相当増加させる
- 若年層の会員（45歳以下）を、クラブ総会員数の2%相当増加させる
- RIまたはロータリー財団の学友を1名以上入会させる
- 会員基盤の多様性を増す（職業、性別、年齢など）

地区の表彰

地区の表彰には、ロータリー財団への寄付に関連する1つの要素、ならびに会員増強に関連する4つの要素が含まれています。全要件を満たした地区には

表彰状が贈られます。地区ガバナーは、**2012年4月10日**までに、地区の結果、ならびに自らが証明したクラブの結果をRIに提出しなければなりません。

クラブの結果を証明し、地区の結果を算出するには、3月31日以降にガバナーが「会員アクセス」にログインし、クラブ会員数、一人あたりの寄付額が記載された月次寄付報告書、EREY報告書を引き出して、各正会員の寄付を確認する必要があります。証明書式は、**RIのウェブサイト (www.rotary.org)** からご入手いただけます。

- 地区における年次プログラム基金への寄付が、一人当たり平均100米ドル以上※1

または

- 年次プログラム基金への寄付に100%のクラブが参加※2
- 既存クラブの50%において少なくとも会員を1名純増させる※2

または

- 地区内のクラブ数と等しい数だけ会員数を純増させる※2
- 既存クラブの75%において少なくとも85%の会員維持率を保つ※2
- 少なくとも1つの新クラブを結成する（ロータリーEクラブを含む）
- 会員数25名未満のクラブの数を5%減少させる

上位入賞の地区とクラブ

上位15地区と上位15クラブは、タイのバンコクで開催される2012年RI国際大会（5月6～9日）の壇上で表彰されます。国際大会での表彰資格を得るには、地区がクラブの結果を証明し、地区の結果

とともに、**2012年4月10日（火）**までにRIに提出する必要があります。

その後、RIが上位15地区（ゾーンにつき1地区まで）、および以下の各規模のクラブからそれぞれ上位3クラブ（ゾーンにつき1クラブまで）を決定します。

クラブの規模

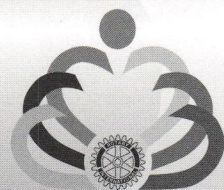
- 会員数10名以下
- 会員数11～24名
- 会員数25～50名
- 会員数51～100名
- 会員数101名以上

すべてのクラブと地区の結果は、国際ロータリーとロータリー財団がその正当性を確認します。

RIは、最も成績の高かった上位3地区の2011-12年度地区ガバナー、および各規模のクラブからそれぞれ最も成績の高かった1クラブの2011-12年度クラブ会長（合計5名のクラブ会長）の大会登録料、旅費、宿泊費、妥当な食費を負担いたします。ただし、配偶者の出席費用はRIから**支払われません**。国際大会の壇上で表彰される残りの12地区と10クラブの出席費用（国際大会登録料、旅費、宿泊費、妥当な食費）は、国際ロータリーから**支払われません**。

※1 2012年3月31日時点における年度の年次プログラム基金への寄付、および2011年7月1日時点の会員数（10月31日までに入手可能）に基づく。

※2 2011年7月1日時点の会員数・クラブ数に基づく。



チェンジメーカー賞

国際ロータリー 次年度会長
カルヤン・パネルジー会長



ROTARY INTERNATIONAL

One Rotary Center
1560 Sherman Avenue
Evanston, IL 60201-3698 USA
www.rotary.org

「チェンジメーカー賞」は、奉仕部門における活動を通じて、2011-12年度に非常に大きな影響をもたらしたロータリー・クラブを表彰するものです。クラブは、地域社会と世界において多大な変化をもたらすという目標の下、各奉仕部門において、取り組みがいのある数々の活動に取りかかるよう奨励されています。

手続き

各奉仕部門における今年度のクラブの成果を確認するため、以下の書式に記入します。受賞資格は、クラブが各部門において最低数の活動を完了することです。すべての活動は、2011年7月1日から2012年3月1日までの間に実施し、完了する必要があります。

各クラブが本書式に記入の上、2012年3月15日までに地区ガバナーに提出する必要があります（国際ロータリーへ直接送付しないこと）。

その後、ガバナーが、2012年3月22日までに、「会員アクセス」を通じて、受賞資格を得た地区内のロータリー・クラブ名をオンラインでRIに報告します。

世界レベルの受賞クラブ

ガバナーはまた、地区で上位3クラブまで、「チェンジメーカー・クラブ」を選びます。これらのクラブは、小規模クラブ（会員数25名未満）、中規模クラブ（会員数25～50名）、大規模クラブ（会員数51名以上）からそれぞれ1クラブとし、これら3クラブがゾーン審査と世界審査に回されます。RI

理事が、ゾーンレベルの受賞クラブを3クラブ（前記と同じく各規模のクラブから1クラブずつ）を選び、RI会長が世界レベルの受賞クラブを3クラブ（同じく各規模のクラブから1クラブずつ）を選びます。世界レベルで受賞したクラブは、2012年5月6～9日までタイのバンコクで開かれるRI国際大会の壇上で表彰されます。

世界レベルの受賞クラブは、国際大会への旅行の手配に間に合うよう、2012年4月6日に発表されます。受賞した3クラブの2011-12年度クラブ会長の国際大会の登録料、旅費、宿泊費、妥当な食費は、RIが負担します。ただし、配偶者の出席費用はRIから支払われません。

活動項目

クラブ奉仕

- クラブ会員50名に1名の割合で、40歳未満の新会員を入会させる。
- 2009-10年度、2010-11年度、2011-12年度に、会員数を純増させる。
- 包括的な会員維持策を実施し、2009-10年度、2010-11年度、2011-12年度に、会員実数の最低85パーセントを維持する。
- 3年間のクラブの長期計画を採択し、具体的な年次目標と長期目標を定める。^{※1}
- 地域社会において、大きな影響をもたらす公共イメージキャンペーンを立ち上げる。これには、印刷発行物、ラジオ番組、テレビ番組、看板のいずれかに、人目を引くような公共奉仕広告を

少なくとも1回掲載（放送、掲示）することが含まれる。

- ロータリアンではない家族（配偶者、子、親、物故会員の配偶者など）が参加する奉仕または親睦行事を、少なくとも3回実施する。
- 全会員のための指導者養成プログラムを採用し*2、（指導的役職、クラブ委員、小委員会委員、プロジェクト活動など）各クラブ会員に具体的な役割を割り当てる。
- ブログまたはソーシャル・ネットワーキングのキャンペーンを企画して、地域社会の若者のロータリーへの認知度を高め、事業と専門職あるいは地域社会における次世代のリーダーにとってロータリーがさらに重要な存在となるにはどうすればよいか、意見や提案を求める。

この部門の活動項目の総数：8
 クラブはいくつの活動を完了しましたか。
 _____（最低数：3）

職業奉仕

- クラブ会員の50パーセント以上が、職業奉仕のプロジェクトや活動に積極的に参加する。
- 全クラブ会員が、各自の職場に「ロータリアンの職業宣言」を掲げる。
- 地域社会で、キャリア相談や職業研修プログラムを実施する。
- 地域社会において高い倫理基準を実践した人々を表彰するプログラムを実施する。
- 少なくとも3つの学校における新世代プログラムに対し、「四つのテスト」を推進する。
- クラブ会員が地元のほかの専門職の人々と会い、ロータリーを紹介できるようなネットワークづくりを行う行事を、少なくとも1回開催する。

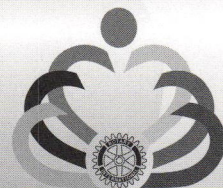
- クラブ会員が若い人々を自分の職場に招き、キャリアの機会について指導する「キャリアデー」を実施する。

この部門の活動項目の総数：7
 クラブはいくつの活動を完了しましたか。
 _____（最低数：3）

社会奉仕

- 環境のための奉仕プロジェクトを実施する。
- 7月に、二酸化炭素排出量*3を減らすためのクラブ・プログラムを実施する（人間の毎日の活動による環境への影響。特に、温室効果ガスの排出量）。年度中のクラブ会員によるエネルギー（電気、石油などの化石燃料・油・ガソリン、そのほかの資源）の節約記録を付ける。
- 少なくとも1件の奉仕プロジェクトについて、地域社会にある他団体とパートナーを組む。
- ロータリー地域社会共同隊または地域に住むロータリアン以外の人々との、合同プロジェクトを提唱する。
- ポリオ撲滅を支援するために、地域社会で募金活動を実施する。
- 地域社会のニーズ調査を行い、その調査結果を活用して、クラブ会員が積極的に奉仕活動に参加できるような社会奉仕プロジェクトを立ち上げる。地元団体、管理当局、地方自治体と協議し、援助や参加を求める。

この部門の活動項目の総数：6
 クラブはいくつの活動を完了しましたか。
 _____（最低数：2）



国際奉仕

- 環境を維持するための国連ミレニアム開発目標^{※4}に取り組む国際奉仕プロジェクトを実施、または支援する。
- ロータリー財団の教育的・人道的奉仕プログラムに参加する。
- 海外のロータリー・クラブと手を組み、(援助国側または実施国側の) プロジェクト提唱者となって国際奉仕プロジェクトを実施する。^{※5}
- 少なくとも1名のクラブ会員が、プロジェクト・ボランティアとして海外で奉仕活動をする。
- RI長期計画の少なくとも1つの重点分野に関連する国際奉仕プロジェクト(成果が長期にわたって持続可能なプロジェクト)を遂行する。
- クラブ会員がロータリー友情交換チームをつくり、海外のロータリアンのグループと相互に訪問し合う計画を立てる。
- 少なくとも1名のクラブ会員が、バンコク(タイ)で開かれる2012年RI国際大会に登録する。

この部門の活動項目の総数：7
クラブはいくつの活動を完了しましたか。
_____ (最低数：3)

新世代奉仕

- 新しいインターアクト・クラブまたはローターアクト・クラブを提唱する。
- ロータリー青少年指導者養成プログラム(RYLA)の行事に参加する若者を後援する。
- 少なくとも1名の青少年交換学生、国際親善奨学生、ロータリー平和フェローを派遣するか、または受け入れる。
- 1名以上の元ローターアクターをクラブに入会させる。
- 「Million Smiles A Day」キャンペーン^{※5}に青少年を招いて参加してもらう。^{※6}

- 青少年に環境維持プロジェクトに参加してもらう。

この部門の活動項目の総数：6
クラブはいくつの活動を完了しましたか。
_____ (最低数：2)

現在、クラブには何名の正会員がいますか。

本書式に挙げられた34の活動項目のうち、クラブが完了した活動総数はいくつですか。

チェンジメーカー賞の受賞資格を得た全世界のすべてのクラブの中から、世界レベルの受賞クラブとして3クラブが選ばれ、2012年RI国際大会の壇上で表彰されます。今年度にクラブが達成したことの中で、世界審査に最も値すると思われる功績は何ですか。

こちらにご記入ください。

ロータリー・クラブ名

ロータリー・クラブ会長の署名

記入済みの書式を、2012年3月15日までに地区ガバナーに提出してください。

- ※1 RIのウェブサイトからダウンロードできる 長期計画立案の手引き が参考資料として役立ちます。
- ※2 指導力育成：プログラムを始めるための手引き (250) が参考資料として役立ちます。
- ※3 二酸化炭素排出量の削減に関する情報や推奨ステップについては、国連環境計画のウェブサイト (www.unep.org) をご参照ください。
- ※4 ミレニアム開発目標に関する情報は、国連のウェブサイト (www.un.org/millenniumgoals) をご参照ください。
- ※5 プロジェクトのパートナーを見つける際には、ロータリーのProjectLINKデータベースをご利用いただけます。
- ※6 アイデアについては「Million Smiles A Day」概要資料をご参照ください。



次年度の方針

RIテーマ「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」
“Reach Within to Embrace Humanity”

ガバナー・エレクト
岡部 泰鑑

私が地区ガバナーになるためには、1月17日～21日まで米国カリフォルニア州サンディエゴ市で5日間に亘って開催されました「国際協議会」への出席が義務とされています。

当地区の次年度会長に指名された方々が3月19日（土）に開催されましたPETSへの出席が義務づけられているのと同様です。ガバナー・エレクト研究セミナー（GETS）に関しましては、ガバナー月信3月号に寄稿させていただいておりますが、2回に亘り全国のガバナー・エレクトが夫婦で集結し、チームジャパンを結成しました。このときは息つく暇もない時間割の2日間で、ガバナーになるために何が必要かを徹底的に叩き込まれました。

いよいよ、1月15日（土）午後、大阪城南RCの会員方々の暖かい見送りのもと「国際協議会」に出発し、無事1月24日（月）に帰国いたしました。この時の様子は、既にロータリージャパンのウェブサイトで公開されておりましたので、ご覧いただいた方々も多いと思います。

私の年度（2011～12年度）のRI会長は、インド（グジャラート州）、バピRC会員 農薬メーカー社の重役を務めているカリヤン・バネジー氏です。2011～12年度RI会長カリヤン・バネジー氏の今年度のRIテーマは“Reach Within to Embrace Humanity”「こころの中を見つめよう 博愛を広げるために」です。

先ずもって、私の年度のRI会長はインド出身の会長でありますので宗教的意味合いを強く感じます。私の専門は仏教ですので宗教的なお話になることをお許し願います。キリスト教における博愛というのは無償の愛だと思えます。そして儒教の教えの中では仁という言葉が使われています。皆様よくご存知の医は仁術なりの仁です。己に克つ、欲望などを抑える、他に対するいたわりのある心となります。愛情を他に及ぼす行為にあると説かれています。そして私の専門であります仏教では、この博愛は慈悲ということです。サンスクリット語では慈悲の慈はマイトリーで、マイトリーは友愛のことです。人々に利益や安楽をもたらそうと望むことです。慈悲の悲はサンスクリット語でカルナー、うめき声の意味であります。人々から不利益と苦とを除こうと欲すること、利己を抑える、利己心があってはならない。仏教では利己的な心情を中心とした愛を「愛」と呼びます。利己心のない愛、利己心のない愛こそ仏教では「慈悲」と呼んで区別しています。まさしくインド人の会長の方針には仏教が宿っているテーマと思えます。

カリヤン・バネジー次年度会長は、また国際ロータリーの長期計画として、3つの優先項目を発表されました。

1. クラブのサポートと強化

- ・クラブの刷新性と柔軟性を育てる
- ・さまざまな奉仕活動に参加するよう奨励する
- ・会員の多様性を増進する
- ・会員の勧誘と維持を改善する
- ・ダイナミックな新クラブを結成する
- ・クラブと地区における長期計画の立案を奨励する

2. 人道的奉仕の重点化と増加

- ・ポリオを撲滅する
- ・以下の分野における奉仕の継続性を高める

◎新世代奉仕プログラム

◎ロータリー財団の6つの重点分野

- ・他団体との協力やつながりを深める
- ・地元と海外の地域社会で多大な成果をもたらすプロジェクトを創造する

◎ロータリー財団の6つの重点分野

1. 平和と紛争予防/紛争解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生設備
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率の向上
6. 経済と地域社会の発展 → グローバル補助金・新世代奉仕

3. 公共イメージと認知度の向上

- ・イメージとブランド認知を調和させる
- ・行動を主体とした奉仕を推進する
- ・中核となる価値観を推進する
- ・職業奉仕を強調する
- ・クラブにおけるネットワークづくりの機会、ならびに独自の主な活動について周知をはかるようクラブに奨励する

以上3つが次年度RIの長期計画のうちの優先項目です。本日の協議会を終えた後、皆様方のクラブや地区の委員会でも事業計画を立案していただくこととなりますが、3つの優先項目に沿った事業を計画、実行していただければ幸いです。

さて、続きまして当2660地区の方針についてご説明します。

まず始めに、昨年度より当地区の近藤雅臣PGが2010-2012年度国際ロータリー理事に就任されています。当地区としてもサポートしてまいります。また、11月25、26日に大阪国際会議場に於いて、2011年度ロータリー研究会が開催されますことをお知らせいたします。

当地区の方針は

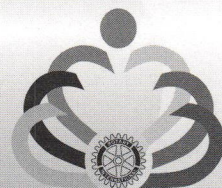
『見直しをすすめ 新たな第一歩を』

とします。

前年度松本ガバナーの後を受けて、私は見直しをもう一步進め、そしてそこから新たな第一歩を踏み出すことを決意しました。

4つの強調事項

1. クラブのサポートと強化
2. 人道的奉仕の重点化と増加



3. 公共イメージと認知度の向上
4. 未来の夢計画

1. クラブのサポートと強化

・リーダーを育成する

最近、色々な所からぼちぼちロータリーを原点に戻さなくてはならないと言われてきています。入会間もない若い人達にロータリーを理解していただくには、入会歴も古く経験豊かでしっかりとしたリーダーを置こうということになりました。出席率の問題ですが、過去は休んで前後1週間以内のメーキャップとなっていました。現在では前後2週間および理事会、協議会、情報集会等々の出席をもって出席と見なされるように緩和されたのですが、その割にはどんどんと出席率が低下していますので、これは何とかなくてはならないのではないかと考えています。それから、ロータリーの知識を得るためには、クラブ協議会やフォーラム等に積極的に参加していただきたい。ロータリアンがロータリーに入会しまして沢山のクラブにメーキャップに行きますと、当地区には84クラブありメーキャップに行きますと、絶対とは言いませんがその気になれば3,700人の人と友人になれるということです。そういうことを考えていただきたい。

・ダイナミックな新クラブの結成

今年度は会員増強の人数（純増何名というような）をあえて申し上げません。

会員増強をしなくてもいいと言うことを申し上げているではありませんので、ご理解いただきたい。それよりももっとロータリーの価値観を職業奉仕の倫理を高めていただきたいと思っています。

それと同時に今問題となっています若い人がロータリーに入ろうと思っても入れないことが起こっています。そんな中で、ダイナミックな新クラブの結成、例えば、モーニング例会をするような新クラブを作るとかすると、比較的若い方の入会が可能になるのではないのでしょうか。又例えば、周年記念時に例会時間の変更を考えていただくとか、又、最近クラブ同士の合併が起こっていますが、合併を1つのきっかけとして例会時間の変更を考えていただくとかして、若い人の入りやすい環境作りも考えられるのではないのでしょうか。

2. 地区での人道的奉仕の重点化と増加について

RIでは2億ドルチャレンジというポリオの撲滅運動が進められています。私の年度でこれを終結するということを目標としております。その為には今年度の寄付目標は各クラブ1人当たり3,000円（内半分をポリオ広報に利用）のご寄付をお願いしようと思っておりますので、ご理解の程よろしく申し上げます。

3. 公共イメージと認知度の向上

広報委員会の方から縷々説明があり、広報のことは考えていただいておりますが、実は今年2月下旬に、当地区大谷PGはじめ多くの有志の方々がインドでポリオワクチン接種の活動を行っていただきました。またその折、当地区の財団奨学生のOGの倉内菜穂子さんも参加していただきました。現在は沖縄県立中部病院の看護師をされていらっしゃいます。来る7月18日にテレビ大阪開局30周年記念事業の中の番組に協賛の形でインドでのポリオワクチン接種活動が放映されます。ポリオイメージとロータリーのイメージの向上を図りたいと考えています。松本ガバナーの了解のもと、私の年度で進めてまいります。

職場体験事業

中高生の若い方々にロータリアンの職場を知ってもらおうと考えています。現在、私達の地区では出前授業を行っていますが、今度は中高生の職場体験事業、キャリア教育を考えてまいりたいと思っています。この活動を通じて若い人達の将来の目標が達成できるかもしれません。

4. 未来の夢計画 (Future Vision Plan)

2013年より財団の仕組みが変更され、補助金制度の活動が少々限定されてまいります。夢計画がスタートしますと手続きが簡素化出来ます。すなわち、地区の裁量権がアップすることにより、煩わしさが減ってきます。すなわち、私達の奉仕の機会が広がることとなり、ロータリー財団が自分達の財団であるというロータリアンの自覚をさらに養うことが出来ます。さらに、ロータリー活動を重点分野に集中させることで、補助金の効果を高めることが出来ます。

今年度は2013年にこの計画が始動しますので、その為には私達の年度でこの計画を十分に理解していく1年だと思っていますので、どうぞよろしくご理解下さい。

以上、私の年度で地区のテーマ『見直しをすすめ 新たな第一歩を』を実施するための具体的な強調事項であります。当地区会員の方々にはこのテーマに沿った活動を実施いただければと思います。

ここで皆様には既に報道によりよくご存知の通りですが、去る3月11日に起こりました東日本大震災は国難といえます。縷々地区の方針を述べましたが、私の年度は国内も海外支援の奉仕活動も全てをこの東日本大震災の支援に向けていただきたい!!

WCS、MG、DDF、DSG等も全てこの震災支援に活用出来るように知恵を絞っていただきたい。

また、活動においては、地区でまとめて活動するのが良いのか、はたまたIM単位でポイントを絞って活動するのが良いのか、またまた各クラブで考えていくのが良いのか等々を十二分に考えて活動していただきたいと思っております。

昔、私の生まれる前、関東大震災が起こりました時、国際ロータリーより日本に3億円の援助寄付がありました。東京ロータリーは壊滅状態でありましたので、大阪ロータリーが窓口となりました。このようなすばらしい行為があってこそ、今日のロータリーがあるわけです。

まず、私の年度では今回の震災の復興には長期間を要すると考えられることから、長期災害支援の為に(イ)地区として災害支援プロジェクト委員会を立ち上げて特化させること、(ロ)資金確保のために出来るだけ多額の募金をお願いしたいと考えています。

今こそ第2660地区のロータリアン全員一致協力して“知恵”と“義援金”を準備して、被災地の復興に力を注ぎたいと強く切望しておりますので、是非とも皆様方の暖かいご支援を賜りますことを強くお願いいたします。

次に、活動内容についてはロータリーペアレント (Parent) のような、両親を亡くした孤児に対して米山奨学部門の様な学費や里親に対する生活費の援助、高校、大学生になっても諸々の出来うる援助、社会人になってもよき相談者となれること等を考えております。

地区のロータリアン全員の活動があってこそロータリーの未来が築けます。『こころの中を見つめよう 博愛を広げるために』これが今年度のテーマですので十分にご理解を賜り、是非とも皆様方の暖かいご支援とご協力をお願い申し上げる次第です。

1 ガバナー公式訪問について

- (1)ガバナー公式訪問日には、ガバナーは、当日の例会開始1時間前にクラブへお伺し、会長・幹事をはじめ理事・役員の皆様と懇談をさせて頂きたく思います。
- (2)懇談には、7月1日までにご提出頂くことになっております「効果的なロータリークラブとなるための活動計画の指標」「クラブ会長要覧118ページ参照」、及びガバナー補佐からの「クラブ訪問報告」を拝見して参りますので、現況説明はクラブの重要課題に重点を絞ってお願い致します。また効率的に進めさせて頂くため、ご質問があれば、前もってガバナー事務所へご提出下さい。
- (3)公式訪問日の2週間前までに[資料2]の「ガバナー公式訪問」と題する用紙にご記入の上、ガバナー事務所までご提出下さい。
- (4)「クラブ活動計画書」「クラブ概況報告書」等につきましては、公式訪問及びガバナー補佐訪問の参考資料に致しますので、出来るだけ7月1日までにご提出下さい。
- (5)ガバナーに対する車代、お土産等は、ご無用をお願い致します。
- (6)クラブによっては、月1回程度例会の食事を“廉価なメニューにして、差額を寄付する”という例会日があります。公式訪問日がこの日に当たる場合は、その略式食事を大歓迎いたします。従って、食事メニュー等の変更はせず、通常通りの例会を行って下さい。

2 ガバナー補佐訪問

- (1)ガバナー公式訪問前に、担当ガバナー補佐がクラブ訪問をさせて頂き、クラブ協議会に出席することになっております。
- (2)ガバナー補佐は、年間4回程度各担当IM内クラブを訪問しますが、この際のビジターフィーのお支払いにつきましては、免除して頂きますようお願い致します。
当地区では、ガバナー補佐訪問には、ガバナー補佐エレクトも一緒に訪問することを推奨しております。ガバナー補佐エレクトについても同様にビジターフィーの免除をお願いします。
- (3)ガバナー補佐によるニコニコ箱への寄付も遠慮させて頂きますのでご了解ください。その他、特別なご配慮はなさないようお願い致します。

3 RI及び地区への主要送金関係

- (1)RI及び地区への人頭分担金あるいは地区資金の送金は、主要送金一覧表 [27ページ] のとおりですので、よろしくお願い致します。
- (2)ロータリー財団への寄付についても、より一層のご協力をお願い致します。
- (3)ロータリー財団の恒久基金（ベネファクター）は、各クラブ1名以上を目標をお願い致します。
- (4)ロータリー米山記念奨学会への寄付は一人当たり20,000円以上を目標をお願い致します。（普通寄付金 5,000円、特別寄付金15,000円以上）
- (5)各クラブでWCS事業を実施しない場合は、一人当たり5,000円の予算で地区委員会との共同での事業実施をお願い致します。

4 クラブ周年記念行事について

- (1)10年単位の各クラブ周年記念例会・祝賀会にガバナーへのご案内があれば、出席させていただきます。ガバナー・エレクトは原則出席致しません。但し、ガバナーが出席出来ない場合は、ガバナー・エレクトが代わりに出席させていただきます。
- (2)ガバナー・エレクトは、5年単位のクラブ周年記念例会・祝賀会にご希望があれば出席させていただきます。ガバナーは出席いたしません。但し、ガバナー・エレクトが出席出来ない場合、ガバナー・ノミニーもしくは担当ガバナー補佐が代わりに出席させていただきます。

5 ガバナー月信

- (1)会員数が100名以上のクラブ：30部、100名未満のクラブ：20部、50名未満のクラブ：15部、30名未満のクラブ：10部を無償配布とさせていただきます
パスト・ガバナー各位、ガバナー、ガバナー・エレクト、ガバナー・ノミニー、ガバナー補佐、地区研修委員、地区委員会委員長の皆様には、無償配付させていただきます。
- (2)ご希望の会員には有料配布（年間購読2,200円、特定月有料購読200円）させていただきますので、ガバナー事務所へお申し込み下さい。ガバナー月信には会員にとって有益な情報が掲載されている為、是非多くの会員に購読をお勧め下さい。
- (3)クラブ及び地区委員会からの投稿をお願いすることがありますが、よろしくお願い致します。原稿や校正のやり取りは、メールでお願いします。
- (4)次年度も地区HPからガバナー月信の閲覧が出来るように致します。

6 地区ホームページ

- (1)HPについては、各年度ごとの立ち上げとなっておりますが、コスト削減の観点からも、今後は引継ぎと連携を考えていきたいと思っております。但し、地区幹事及びロータリアンの奉仕で維持されていることをご理解下さい。
- (2)月信並びにHPへのご意見、ご感想をお待ちしております。ガバナー事務所へメールかFAXでお願いいたします。HPへの書き込みはできませんので、ご了承下さい。

7 その他

- (1)ロータリー日本事務局へ半期報告を7月1日と1月1日までに提出下さい。
- (2)インターシティミーティングについては、ロータリー情報を伝え、奉仕の理想を勉強するという本来の目的に従い、各担当ガバナー補佐の指導を得ながら企画し、クラブ会員全員が参加できるよう実施いただきますようお願い致します。
- (3)次年度の「クラブ会員増強目標書式」と「ロータリー財団寄付増進クラブ目標書式」を、5月1日までにガバナーエレクト事務所に提出してください。（それぞれの書式はPETSで配布、クラブ事務局にメールにて送付済みです）

2011~2012年度

ガバナー公式訪問日程

■18:00~開始 ★18:30~開始 ●19:30~開始

日	2011年7月	8月	9月	日	10月	11月	12月	日	2012年1月	2月	3月	4月	日	
1	金	月	木 ●大阪ネクスト	1	土	火	大阪柏原	木	1	日	水	木	日	1
2	土	火	金	2	日	水	守口	金	2	月	木	大阪中央	金	2
3	日	水	土	3	月	木		土	3	火	金	豊中-大阪国際空港	土	3
4	月	木	日	4	火	大阪西北	金	日	4	水	土	IM4組	日	4
5	火	金	月	5	水	高槻	土	月	5	木	日	月	木	5
6	水	土	火	豊中	6	木	★大阪平野 大阪イブニング	日	6	金	月	火	金	6
7	木	日	水	豊中千里	7	金	高槻東	月	7	土	火	水	土	7
8	金	月	木	大阪御堂筋	8	土	秋の ライラ	火	8	日	水	木	日	8
9	土	火	金	大阪心斎橋	9	日		水	9	月	木	大阪東	金	9
10	日	水	大阪城北	土	10	月		木	10	火	金	大阪城南	土	10
11	月	木	日		11	火	千里	金	地区大会	日			水	11
12	火	金	月	大阪船場	12	水	茨木	土	地区大会	月			木	12
13	水	土	火	大阪南	13	木	大阪難波・大阪なにわ・大阪南西	日		火			金	13
14	木	日	水	東大阪・東大阪中央・東大阪東 東大阪西・東大阪みどり★茨木西	14	金	八尾東	月		水	新大阪		土	14
15	金	月	木	門真 ★高槻西	15	土		火		木			日	15
16	土	火	金	大阪城東	16	日		水		金			月	16
17	日	水	香里園	土	17	月		木	千里メイプル	土			火	17
18	月	木	★箕面	日	18	火	吹田江坂 ★八尾中央	金	寝屋川	日			水	18
19	火	金	月		19	水	池田・池田くれは	土		月			木	19
20	水	土	火	大阪本町	20	木	吹田	日		火			金	20
21	木	日	水	大阪咲洲	21	金	摂津	月	大阪西	水			土	21
22	金	月	木	豊中南	22	土		火		木			日	22
23	土	火	大阪天王寺	金	23	日		水	ロータリー研究会	金			月	23
24	日	水	大阪帝塚山	土	24	月	大阪北梅田	木		土			火	24
25	月	木	大阪天満橋	日	25	火	大東・大東中央・四條畷	金	日				水	25
26	火	金	月	大阪東淀 ちややまち	26	水	大阪フレンド	土		月			木	26
27	水	土	地区財団 セミナー	火	■大阪うつほ	27	木	茨木東	日				金	27
28	木	日	大阪中之島	水	大阪西南	28	金	大阪ユニバーサルシティ	月				土	28
29	金	月	大阪堂島	木	大阪リバーサイド ★寺ロイブニング	29	土		火	大阪鶴見	木		日	29
30	土	火	大阪梅田	金	大阪梅田東	30	日		水	大阪そねざき	金		月	30
31	日	水	ニコニコ キャンプ	八尾	31	月	■吹田西			土			土	31
													PETS地区 チーム	5月12日(土) IM8組

I.M.日程一覧表

組	開催年月日	ホストクラブ	所属クラブ	クラブ数	ガバナー補佐
1	2012年 4月21日 (土)	豊中	池田、池田くれは、箕面、箕面中央、 豊中、豊中南、豊中一大阪国際空港、 豊中千里	8	二井 清治 (豊中南)
2	2012年 4月14日 (土)	茨木東	茨木、茨木東、茨木西、千里、 千里メイプル、摂津、吹田、 吹田江坂、吹田西、高槻、 高槻東、高槻西	12	矢橋 弘嗣 (千里)
3	2012年 1月28日 (土)	四条畷	大東、大東中央、枚方、くずは、 門真、交野、香里園、守口、 守口イブニング、寝屋川、四条畷	11	三村雄太郎 (枚方)
4	2012年 2月4日 (土)	八尾中央	東大阪、東大阪中央、東大阪東、 東大阪みどり、東大阪西、 大阪柏原、八尾、八尾中央、八尾東、 大阪ネクスト	10	岡田 耕治 (東大阪東)
5	2012年 2月18日 (土)	大阪梅田	大阪中央、大阪堂島、大阪北、 大阪北梅田、大阪リバーサイド、 大阪西、大阪大淀、大阪西北、 大阪そねざき、大阪梅田、 大阪梅田東、 大阪ユニバーサルシティ	12	森 康次 (大阪梅田)
6	2012年 3月10日 (土)	大阪-淀川	大阪、大阪東、 大阪東淀ちゃやまち、大阪城東、 大阪中之島、大阪大手前、 大阪城北、大阪天満橋、大阪鶴見、 大阪-淀川、新大阪	11	佐藤 俊一 (大阪鶴見)
7	2012年 3月3日 (土)	大阪難波	大阪フレンド、大阪本町、 大阪御堂筋、大阪南、大阪難波、 大阪なにわ、大阪南西、 大阪西南、大阪船場、 大阪心斎橋、大阪うつぼ	11	丹羽 健二 (大阪西南)
8	2012年 5月12日 (土)	大阪帝塚山	大阪平野、大阪イブニング、 大阪城南、大阪咲洲、大阪天王寺、 大阪東南、大阪帝塚山	7	小島 康秀 (大阪住之江)

国際ロータリー特別月間

2011～2012年度

月 日	行 事 名	
2011年 8月	会員増強・拡大月間	(Membership and Extension Month)
9月	新世代のための月間	(New Generations Month)
10月	職業奉仕月間	(Vocational Service Month)
10月	米山月間	(Yoneyama Month)
11月	ロータリー財団月間	(Rotary Foundation Month)
11月5日を含む週	世界インターアクト週間	(World Interact Week)
12月	家族月間	(Family Month)
2012年 1月	ロータリー理解推進月間	(Rotary Awareness Month)
1月27日を含む週	追悼記念週間	(Remembrance Week)
2月	世界理解月間	(World Understanding Month)
2月23日	ロータリー創立記念日/ 世界理解と平和の日	(Rotary Anniversary/ World Understanding & Peace Day)
3月	識字率向上月間	(Literacy Month)
3月13日を含む週	世界ローターアクト週間	(World Rotaract Week)
4月	雑誌月間	(Rotary's Magazine Month)
6月	ロータリー親睦活動月間	(Rotary Fellowships Month)

RI第2660地区年間カレンダー

2011～2012年度

開 催 日	行 事 名	会 場
2011年5月21日(土)～25日(水)	国際大会	ニューオリンズ (アメリカ)
6月 4日(土)	地区会員増強セミナー	大阪科学技術センター
7月16日(土)	合同地区委員会	大阪YMCA
7月30日(土)～ 8月 1日(月)	少年少女ニコニコキャンプ (ホスト：吹田江坂)	舞洲スポーツアイランド
8月27日(土)	地区財団セミナー	大阪YMCA
10月 8日(土)～10日(月)	秋のライラ (ホスト：東大阪みどり)	大阪府立少年自然の家
11月11日(金)～12日(土)	地区大会	シェラトン都ホテル大阪・ NHKホール
11月23日(水)～26日(土)	ロータリー研究会、財団地域セミナー	リーガロイヤルホテル・ 大阪国際会議場
2012年4月28日(土)	地区協議会 (ホスト：大阪中之島)	大阪国際会議場
5月	春のライラ (ホスト：箕面)	(未定)
5月 6日(日)～ 9日(水)	国際大会	バンコク (タイ)

主 要 報 告 書

報 告 事 項	期 日	報 告 先
1. 半期報告	7月1日 1月1日	①国際ロータリー日本事務局 ②(写)ガバナー ③(写)クラブに保管
2. クラブ出席率報告	翌月14日午前中までに必着	ガバナー事務所
3. 会員数及び出席報告	毎月5日までに必着	ガバナー事務所
4. クラブ会員数および 女性会員数報告のお願い	前期7月 7日までに必着 後期1月10日までに必着	ガバナー事務所 前期：6月30日付、7月1日付 後期：12月31日付、1月1日付
5. 物故者報告用紙	その都度	ガバナー事務所
6. クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
7. 充填未充填職業分類表	8月31日	ガバナー事務所
8. 効果的なロータリー・クラブと なるための活動計画の指標	2011年 7月 1日	所定の用紙3部に記入して、ガバナー・エレクト事務所に1部 ガバナー補佐に1部、1部はクラブに保管
9. 地区大会提出・信任状証明書	2011年 9月30日	直前の半期人頭分担金支払時会員数25名毎に1名または その端数13名以上の場合はさらに1名を選ぶ。 (RI細則15.050.1)
10. 新入会員、退会者、会員の 住所または種類の変更	その都度	①RI世界本部 (英文・所定の用紙) ②ガバナー事務所
11. クラブ会長、幹事、例会場、 日時、事務所等の変更届	その都度	①国際ロータリー日本事務局 ②ガバナー事務所 ③ロータリーの友事務所
12. RI文献購入申込 各RC常備の注文用紙にて	その都度	RI世界本部 (英文の文献) 国際ロータリー日本事務局 (和文の文献)
13. 次年度クラブ会長、幹事報告 (公式名簿・記載資料)	クラブ役員が決定次第	RI世界本部 (ウェブサイトを通して報告)
14. 国際大会提出・信任状証明書 (会長・幹事のサインが必要)	4月	国際大会出席者の代議員またはその代理者 (ガバナー・エ レクトなど) 用紙はRIより直接各クラブに送付される。
15. 寄付増進クラブ目標報告書式	2011年 5月 1日	ガバナー・エレクト事務所

※上記報告書は3月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認下さい。

報告書送付先及び送金先

国際ロータリー世界本部	Rotary International One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, U.S.A. TEL 1-847-866-3000 FAX 1-847-328-8554 または 1-847-328-8281
国際ロータリー日本事務局	〒115-0045 東京都北区赤羽2-51-3 NS3ビル1階 奉仕室 TEL (03)3903-3161 地区・クラブ関係のお問い合わせ 財団室 TEL (03)3903-3192 ロータリー財団関係のお問い合わせ 経理室 TEL (03)3903-3183 出納関係のお問い合わせ 資料室 TEL (03)3903-3194 文献・資料の注文、お問い合わせ 各室共通 FAX (03)3903-3781
財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL (03)3434-8681 FAX (03)3578-8281 (三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373)
ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4F TEL (03)3436-6651 FAX (03)3436-5956 (三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015)
国際ロータリー第2660地区 会計 井上 裕貴	〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6階 TEL (06)6264-2660 FAX (06)6264-2661 (りそな銀行 阿部野橋支店 普通 0166853)
ロータリー文庫	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL (03)3433-6456 FAX (03)3459-7506

主 要 送 金

送 金	期 日	送 金 先
1. 人頭分担金1人当り半年分 (\$ 25.50) 中途入会者の場合 比例人頭分担金として、次の半期が始まるまで 一ヶ月につき、\$ 25.50÷6の金額	7月1日 1月1日	三井住友銀行 新宿通支店 普通 6733244 国際ロータリー日本事務局 事務局長 大島 四郎
2. 規定審議会のための追加人頭分担金1人当り \$ 1.00	7月1日	
3. 「The Rotarian」の購読料 半年分 \$ 12.00	7月1日 1月1日	
4. ロータリー財団への寄付 年 次 寄 付：各クラブで目標金額を設定 恒久基金寄付：ベネファクター（1,000ドル以上寄付した場合） 大 口 寄 付：大口寄付者（累計寄付金1万ドル）	随 時	年次寄付・使途指定寄付 (公益財団法人ロータリー日本 財団への寄付) 三井住友銀行 赤羽支店 普通 3978101 公益財団法人 ロータリー日本財団 恒久基金等 (国際ロータリーのロータリー 財団への寄付) 三井住友銀行 本店営業部 普通 2311357
5. 地区運営資金・地区活動資金・地区大会資金 1人当り¥22,000（前期¥13,500 後期¥8,500） 中途入会者及び新クラブ設立の場合 7月2日より10月1日まで入会した会員に対し ¥9,250 1月2日より4月1日まで入会した会員に対し ¥4,250 ※ポリオ寄付 ¥1,500 （目標の半額を前期に地区会計へ送金）	7月1日 1月1日 10月1日 4月1日	第2660地区会計
6. 財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付 普通寄付金は1人当り各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金	7月1日 1月1日	ロータリー米山記念奨学会
7. 「ロータリーの友」購読料 半年分¥1,260（消費税含む） (但し、中途入会者については雑誌を受け取った月より月割1部¥210) ＊請求書が「友」より各クラブへ送付されるので、確認してから振込のこと。	7月1日 1月1日	ロータリーの友事務局

※上記送金一覧は4月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認ください。

2011～2012年度 国際ロータリー第2660地区 地区予算案

2011年7月1日～2012年6月30日

地区運営資金

【収入の部】	科 目	10/11 予 算	11/12 予 算	増 減	(単位：円)
	1. 地区資金	35,625,000	37,000,000	1,375,000	
	2. RI助成金	2,000,000	2,000,000	0	
	3. 雑収入	0	600,000	600,000	
	収 入 合 計	37,625,000	39,600,000	1,975,000	

【支出の部】	科 目	10/11 予 算	11/12 予 算	増 減	(単位：円)
	A. 負担金				
	1. ガバナー会	800,000	800,000	0	
	2. ロータリー文庫	1,200,000	1,200,000	0	
	3. 平和奨学生支援協力金	60,000	60,000	0	
	小 計	2,060,000	2,060,000	0	
	B. 会議費				
	1. PETS・地区チーム合同セミナー	900,000	1,500,000	600,000	
	2. 地区合同委員会	900,000	900,000	0	
	3. 財団セミナー	400,000	600,000	200,000	
	4. DGPGGE会議	300,000	200,000	-100,000	
	5. G補佐・地区幹事会	50,000	30,000	-20,000	
	6. GE国際協議会	730,000	730,000	0	
	7. 予備費	100,000	100,000	0	
	小 計	3,380,000	4,060,000	680,000	
	C. ガバナー関係費				
	1. ガバナー事務所経費	29,850,000	29,930,000	80,000	
	2. ガバナー月信費	5,500,000	5,300,000	-200,000	
	3. ガバナー補佐経費	100,000	100,000	0	
	4. 直前DG記念品	100,000	100,000	0	
	小 計	35,550,000	35,430,000	-120,000	
	D. 総予備費	160,000	120,000	-40,000	
	支 出 合 計	41,150,000	41,670,000	520,000	
	収 支 差 額	-3,525,000	-2,070,000	1,455,000	
	前年度繰越金	7,197,588	3,672,588	-3,525,000	
	次年度繰越金	3,672,588	1,602,588	-2,070,000	

ガバナー事務所経費

科 目	10/11 予 算	11/12 予 算	増 減	(単位:円)
1. 家賃・光熱費	4,500,000	4,400,000	-100,000	
2. 給料・手当	16,250,000	16,530,000	280,000	
3. 厚生費	2,300,000	2,300,000	0	
4. コンピューター関係費用	1,300,000	1,300,000	0	
5. DGGE交通会合費	900,000	900,000	0	
6. 印刷費	1,400,000	1,400,000	0	
7. 交通通信費	1,500,000	1,500,000	0	
8. 文献費	100,000	50,000	-50,000	
9. 事務用品費	600,000	600,000	0	
10. 什器備品費	200,000	150,000	-50,000	
11. 雑費	500,000	500,000	0	
12. 予備費	300,000	300,000	0	
合 計	29,850,000	29,930,000	80,000	

地区活動資金

【収入の部】	科 目	10/11 予 算	11/12 予 算	増 減	(単位:円)
	1. 地区資金	28,125,000	25,900,000	-2,225,000	
	2. ポリオ広報活動協力金	0	5,550,000	5,550,000	
	収入合計	28,125,000	31,450,000	3,325,000	

【支出の部】	科 目	10/11 予 算	11/12 予 算	増 減	(単位:円)
	A. 地区委員会活動費				
	1. DG指名 (委)	40,000	30,000	-10,000	
	2. 意義ある業績賞 (委)	24,000	20,000	-4,000	
	3. クラブ奉仕部門				
	①クラブ奉仕・拡大増強 (委)	480,000	480,000	0	
	②広報 (委)	500,000	6,210,000	5,710,000	
	4. 職業奉仕部門				
	職業奉仕 (委)	250,000	250,000	0	
	5. 社会奉仕部門				
	社会奉仕 (委)	500,000	450,000	-50,000	
	6. 新世代奉仕部門				
	①新世代合同	32,000	32,000	0	
	②青少年活動 (委)	5,500,000	5,500,000	0	
	③ローターアクト (委)	4,320,000	4,700,000	380,000	
	④青少年交換 (委)	5,500,000	5,650,000	150,000	
	⑤インターアクト (委)	1,900,000	2,000,000	100,000	
	7. 国際奉仕部門				
	国際奉仕・WCS (委)	320,000	320,000	0	
	8. ロータリー財団部門				
	①ロータリー財団 (委)	240,000	300,000	60,000	
	②財団情報・増進 (委)	30,000	30,000	0	
	③財団奨学金・学友 (委)	700,000	650,000	-50,000	
	④研究グループ交換 (委)	1,690,000	2,700,000	1,010,000	
	⑤財団人道的補助金 (委)	30,000	45,000	15,000	
	9. 米山奨学部門				
	米山奨学 (委)	330,000	350,000	20,000	
	10. RI規定審議会派遣積立金	400,000	200,000	-200,000	
	11. RI JYEC維持協力金	400,000	400,000	0	
	12. 危機管理積立金	500,000	500,000	0	
	13. 予備費	2,339,000	2,000,000	-339,000	
	小 計	26,025,000	32,817,000	6,792,000	
	B. RI会長DG協調事業費	0	0	0	
	C. IM広報活動補助金	2,400,000	2,400,000	0	
	D. 研修委員会	200,000	200,000	0	
	E. ロータリー研究会準備基金	0	0	0	
	支出合計	28,625,000	35,417,000	6,792,000	
	収支差額	-500,000	-3,967,000	-3,467,000	
	前年度繰越金	13,803,410	13,303,410	-500,000	
	次年度繰越金	13,303,410	9,336,410	-3,967,000	

特別会計

1. 地区大会資金

科目	10/11 予算	11/12 予算	増減	(単位：円)
前年度繰越金	6,284,673	7,905,257	1,620,584	
地区資金	18,750,000	18,500,000	-250,000	
地区大会会計へ	18,750,000	18,500,000	-250,000	
地区大会会計から戻入	1,620,584	0	-1,620,584	
次年度繰越金	7,905,257	7,905,257	0	

2. 米山奨学生生活動費

【収入の部】	科目	10/11 予算	11/12 予算	増減	(単位：円)
	(財) 米山記念奨学会より	2,700,000	2,700,000	0	
	選考試験補助金	0	0	0	
	カウンセラー研修会補助金	0	0	0	
	レクリエーション登録料	0	0	0	
	米山奨学歓送迎会登録料	0	0	0	
	受取利息	0	0	0	
	収入合計	2,700,000	2,700,000	0	

【支出の部】	科目	10/11 予算	11/12 予算	増減	(単位：円)
	米山活動費	2,700,000	2,700,000	0	
	カウンセラー研修会	0	0	0	
	情報交換会	0	0	0	
	レクリエーション	0	0	0	
	選考会	0	0	0	
	歓送会	0	0	0	
	オリエンテーション	0	0	0	
	米山奨学会学友会支援	0	0	0	
	印刷、郵送	0	0	0	
	(財) 米山記念奨学会へ返金	0	0	0	
	支出合計	2,700,000	2,700,000	0	
	収支差額	0	0	0	
	前年度繰越金	0	0	0	
	次年度繰越金	0	0	0	

3. 世界社会奉仕基金

【収入の部】	科 目	10/11 予 算	11/12 予 算	増 減	(単位：円)
	クラブ拠出金	0	0	0	
	受取利息	0	0	0	
	収入合計	0	0	0	

【支出の部】	科 目	10/11 予 算	11/12 予 算	増 減	(単位：円)
	プロジェクト資金	0	0	0	
	送金手数料	0	0	0	
	支出合計	0	0	0	
	収支差額	0	0	0	
	前年度繰越金	2,144,659	2,144,659	0	
	次年度繰越金	2,144,659	2,144,659	0	

4. RI 規定審議会派遣積立金

	科 目	10/11 予 算	11/12 予 算	増 減	(単位：円)
	前年度繰越金	654,400	1,054,400	400,000	
	地区活動資金繰り入れ	400,000	200,000	-200,000	
	実際派遣事業	0	0	0	
	次年度繰越金	1,054,400	1,254,400	200,000	

5. ロータリー研究会準備基金

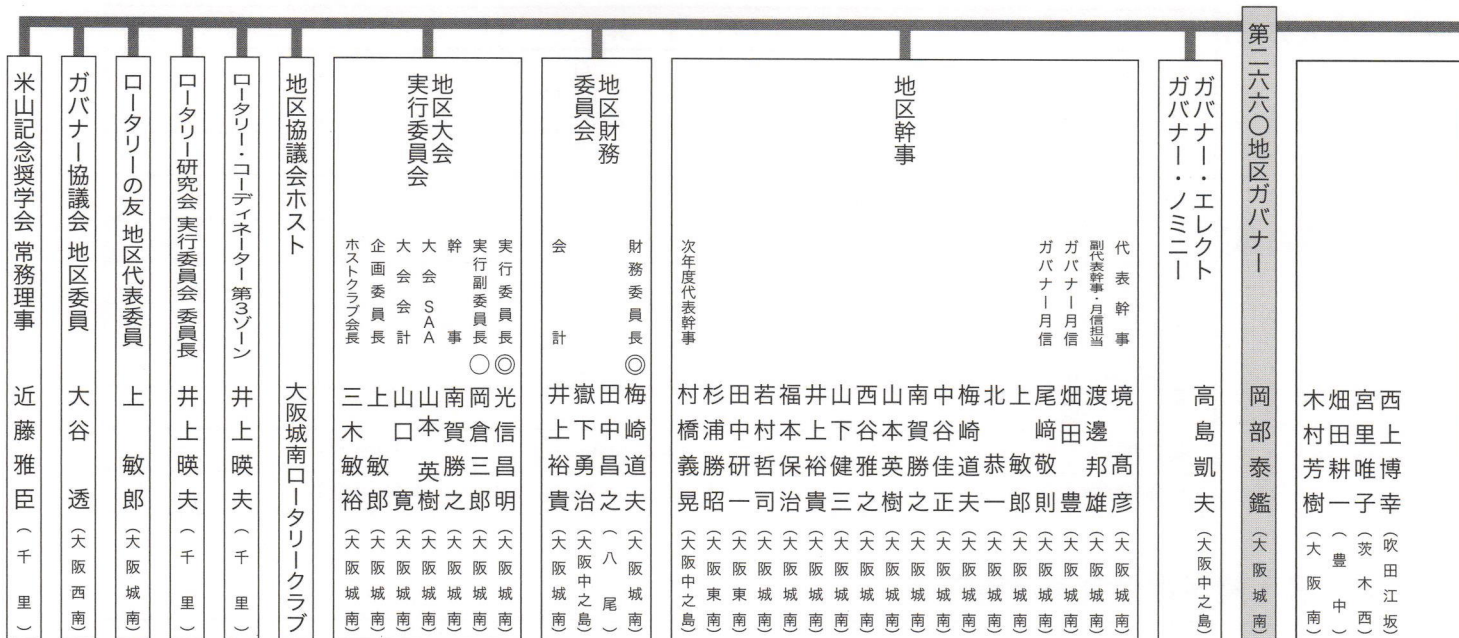
	科 目	10/11 予 算	11/12 予 算	増 減	(単位：円)
	前年度繰越金	1,000,000	6,000,000	5,000,000	
	地区基金繰り入れ	5,000,000	0	-5,000,000	
	研究会会計へ	0	6,000,000	6,000,000	
	次年度繰越金	6,000,000	0	-6,000,000	

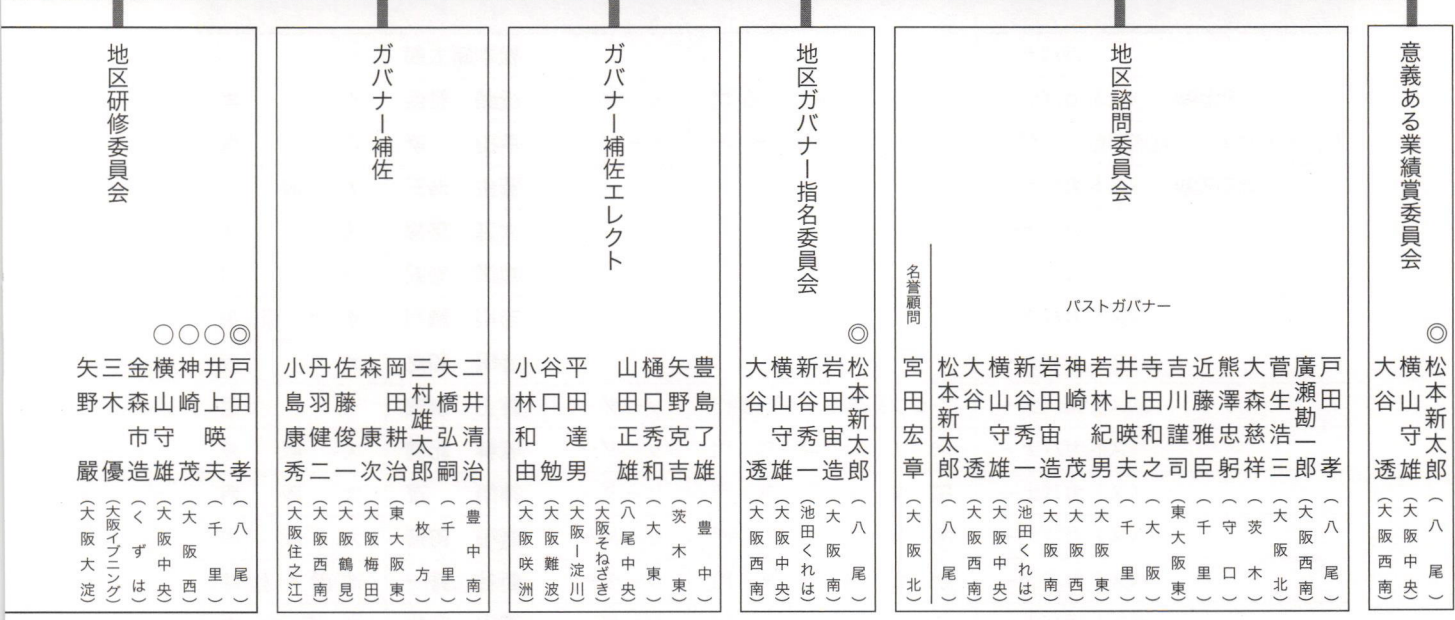
6. 危機管理積立金

	科 目	10/11 予 算	11/12 予 算	増 減	(単位：円)
	前年度繰越金	0	500,000	500,000	
	地区活動資金繰り入れ	500,000	500,000	0	
	次年度繰越金	500,000	1,000,000	500,000	

地区基金

	科 目	10/11 予 算	11/12 予 算	増 減	(単位：円)
	前年度繰越金	20,000,000	15,000,000	-5,000,000	
	受取利息	0	0	0	
	特別会計へ取崩し	5,000,000	0	-5,000,000	
	利息を本会計へ繰り入れ	0	0	0	
	次年度繰越金	15,000,000	15,000,000	0	





新世代奉仕部門

顧問 大谷 透 (大阪西南)

新世代合同委員長会議

- ◎ 大谷 透 (大阪西南)
- 高島 凱夫 (大阪中之島)
- 新庄 幸一 (枚方)
- 梅澤 喜八郎 (東大阪西)
- 奥田 吾朗 (大阪)
- 野村 正勝 (箕面中央)
- 牧尾 晴喜 (大阪ネクスト)
- 岸上 億則 (千里メイプル)
- 武島 秀吉 (大阪御堂筋)

社会奉仕部門

顧問 新谷 秀一 (池田くれは)

社会奉仕委員会

- ◎ 川上 大雄 (大阪ユニバーシティ)
- 高田 知彦 (大阪リバーサイド)
- 西宮 富夫 (箕面)
- 鎌田 充生 (大阪天満橋)
- 横田 聡 (摂津)
- 山本 光二 (交野)
- 御前 治 (千里)
- 滝川 博嗣 (門真)
- 脇 隆俊 (大阪御堂筋)

ローターアクト委員会

- ◎ 梅澤 喜八郎 (東大阪西)
- 永田 大介 (池田)
- 清水 雄一郎 (大阪北)
- 横田 孝久 (東大阪)
- 池田 佳弘 (大阪梅田)
- 油井 滋 (大阪西南)
- 一由 麻里 (東大阪東)
- 大水 勇 (大阪住吉)
- 中川 順子 (大阪ネクスト)
- 田中 隆弥 (池田くれは)
- 山本 和良 (大阪南)
- 前田 要之助 (大阪東淀ちゃま)
- 久保 義誓 (茨木)

インターアクト委員会

- ◎ 奥田 吾朗 (大阪)
- 中野 秀一 (大東)
- 田中 康正 (八尾)
- 辻本 友明 (大阪住吉)
- 米田 誠治 (大阪天王寺)
- 米谷 龍二 (大阪南)
- 衣斐 茂樹 (大阪)

職業奉仕部門

顧問 神崎 茂 (大阪西)

職業奉仕委員会

- ◎ 長崎 弘芳 (大東中央)
- 庄野 晋吉 (大阪)
- 中嶋 進治 (大阪城東)
- 岡本 雄介 (大阪大手前)
- 木越 正司 (大阪西)
- 北川 忠嗣 (東大阪東)
- 松室 利幸 (池田くれは)
- 川面 智義 (高槻)
- 堀 田修平 (枚方)

クラブ奉仕部門

顧問 松本 新太郎 (八尾)

クラブ奉仕・拡大増強委員会

- ◎ 西村 俊彦 (東大阪みどり)
- 東村 高良 (大阪うつぼ)
- 吉村 昭 (大阪平野)
- 松尾 浩一 (大阪南)
- 堀 隆 (大阪東)
- 山口 尚志 (くずは)
- 齊城 正之 (豊中-大阪国際空港)
- 林 銑吉 (大阪東南)
- 松本 正 (新大阪)

広報委員会

- ◎ 西口 宗宏 (大阪中央)
- 片山 一步 (大阪住之江)
- 中島 武 (大阪堂島)
- 永井 正美 (大阪城南)
- 平野 誠治 (大阪西北)
- 松任 保勇 (大阪中之島)
- 林 邦彦 (大阪西)
- 堀 一成 (門真)

◎: 委員長もしくはリーダー
 ○: 副委員長もしくはサブリーダー
 ※新世代合同委員長会議においては
 ◎: 議長 ○副議長

地区出席者一覽

役 職 名	部 門	氏 名	クラブ名
ガバナー		松本新太郎	八 尾
RI理事・パストガバナー	幹 事・ S A A 部 門	リーダー 近藤 雅臣	千 里
パストガバナー・地区研修リーダー	ク ラ ブ 奉 仕 部 門	リーダー 戸田 孝	八 尾
元RI理事・パストガバナー		菅生 浩三	大 阪 北
パストガバナー		大森 慈祥	茨 木
パストガバナー		熊澤 忠躬	守 口
パストガバナー		吉川 謹司	東 大 阪 東
パストガバナー		寺田 和之	大 阪
パストガバナー	クラブ研修リーダー部門	リーダー 井上 暎夫	千 里
パストガバナー	米 山 奨 学 部 門	リーダー 若林 紀男	大 阪 東
パストガバナー	職 業 奉 仕 部 門	リーダー 神崎 茂	大 阪 西
パストガバナー	国 際 奉 仕 部 門	リーダー 岩田 宙造	大 阪 南
パストガバナー	社 会 奉 仕 部 門	リーダー 新谷 秀一	池田くれは
パストガバナー	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	リーダー 横山 守雄	大 阪 中 央
パストガバナー	新 世 代 奉 仕 部 門	リーダー 大谷 透	大 阪 西 南
ガバナーエレクト	会 長 部 門	リーダー 岡部 泰鑑	大 阪 城 南
ガバナーノミニ	会 長 部 門	サブリーダー 高島 凱夫	大 阪 中 之 島
地区研修委員	会 長 部 門	サブリーダー 矢野 巖	大 阪 大 淀
地区研修委員	幹 事・ S A A 部 門	サブリーダー 金森 市造	く ず は
地区研修委員	ク ラ ブ 奉 仕 部 門	サブリーダー 木村 芳樹	大 阪 南
地区研修委員	職 業 奉 仕 部 門	サブリーダー 畑田 耕一	豊 中
地区研修委員	新 世 代 奉 仕 部 門	サブリーダー 西上 博幸	吹 田 江 坂
地区研修委員	国 際 奉 仕 部 門	サブリーダー 宮里 唯子	茨 木 西
地区研修委員	クラブ研修リーダー部門	サブリーダー 三木 優	大阪イブニング
次年度クラブ奉仕・拡大増強副委員長	ク ラ ブ 奉 仕 部 門	サブリーダー 東村 高良	大 阪 う つ ぼ
次年度広報委員長	ク ラ ブ 奉 仕 部 門	サブリーダー 西口 宗宏	大 阪 中 央
次年度職業奉仕委員長	職 業 奉 仕 部 門	サブリーダー 長崎 弘芳	大 東 中 央
次年度社会奉仕委員長	社 会 奉 仕 部 門	サブリーダー 川上 大雄	大阪ユニバーサルシティ
次年度インターアクト委員長	新 世 代 奉 仕 部 門	サブリーダー 奥田 吾朗	大 阪
次年度ローターアクト委員長	新 世 代 奉 仕 部 門	サブリーダー 梅澤喜八郎	東 大 阪 西
次年度青少年活動委員長	新 世 代 奉 仕 部 門	サブリーダー 新庄 幸一	枚 方
次年度青少年交換委員長	新 世 代 奉 仕 部 門	サブリーダー 野村 正勝	箕 面 中 央
次年度国際奉仕・WCS委員長	国 際 奉 仕 部 門	サブリーダー 古澤 照明	豊 中
次年度ロータリー財団委員長	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー 福家 宏	八 尾 中 央
次年度ロータリー財団副委員長	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー 溝畑 正信	東 大 阪 東
次年度研究グループ交換委員長	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー 岸上 億則	千里メイプル
次年度財団奨学金・学友委員長	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー 牧尾 晴喜	大阪ネクスト
次年度財団情報・増進委員長	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー 杉村 雅之	大 阪 中 之 島
次年度財団人道的補助金委員長	ロ ー タ リ ー 財 団 部 門	サブリーダー 川田 隆	八 尾
次年度米山奨学委員長	米 山 奨 学 部 門	サブリーダー 武島 秀吉	大 阪 御 堂 筋

役 職 名	部 門	氏 名	クラブ名
I.M.第1組ガバナー補佐エレクト	国 際 奉 仕 部 門	サブリーダー 二井 清治	豊 中 南
I.M.第2組ガバナー補佐エレクト	会 長 部 門	矢橋 弘嗣	千 里
I.M.第3組ガバナー補佐エレクト	会 長 部 門	三村雄太郎	枚 方
I.M.第4組ガバナー補佐エレクト	会 長 部 門	岡田 耕治	東 大 阪 東
I.M.第5組ガバナー補佐エレクト	会 長 部 門	森 康次	大 阪 梅 田
I.M.第6組ガバナー補佐エレクト	会 長 部 門	佐藤 俊一	大 阪 鶴 見
I.M.第7組ガバナー補佐エレクト	会 長 部 門	丹羽 健二	大 阪 西 南
I.M.第8組ガバナー補佐エレクト	会 長 部 門	小島 康秀	大 阪 住 之 江
I.M.第1組ガバナー補佐ノミニー	会 長 部 門	豊島 了雄	豊 中
I.M.第2組ガバナー補佐ノミニー	会 長 部 門	矢野 克吉	茨 木 東
I.M.第3組ガバナー補佐ノミニー	会 長 部 門	樋口 秀和	大 東
I.M.第4組ガバナー補佐ノミニー	会 長 部 門	山田 正雄	八 尾 中 央
I.M.第6組ガバナー補佐ノミニー	会 長 部 門	平田 達男	大 阪 - 淀 川
I.M.第7組ガバナー補佐ノミニー	会 長 部 門	谷口 勉	大 阪 難 波
I.M.第8組ガバナー補佐ノミニー	会 長 部 門	小林 和由	大 阪 咲 洲
地区代表幹事	幹 事・ S A A 部 門	サブリーダー 池尻 誠	八 尾
次年度地区代表幹事	会 長 部 門	サブリーダー 境 高彦	大 阪 城 南
次年度地区副代表幹事		渡邊 邦雄	大 阪 城 南
次年度財務委員長	会 長 部 門	サブリーダー 梅崎 道夫	大 阪 城 南
次年度地区会計	幹 事・ S A A 部 門	サブリーダー 井上 裕貴	大 阪 城 南
次年度地区幹事		畑田 豊	大 阪 城 南
次年度地区幹事		上 敏郎	大 阪 城 南
次年度地区幹事		北 恭一	大 阪 城 南
次年度地区幹事		中谷 佳正	大 阪 城 南
次年度地区幹事		南賀 勝之	大 阪 城 南
次年度地区幹事		山本 英樹	大 阪 城 南
次年度地区幹事		西谷 雅之	大 阪 城 南
次年度地区幹事		山下 健三	大 阪 城 南
次年度地区幹事		尾崎 敬則	大 阪 城 南
次年度地区幹事		福本 保治	大 阪 城 南
次年度地区幹事		若村 哲司	大 阪 城 南
次年度地区幹事		田中 研一	大 阪 東 南
次年度地区幹事		杉浦 勝昭	大 阪 東 南
次々年度地区代表幹事		村橋 義晃	大 阪 中 之 島

地区協議会実行委員会

クラブ会長 佐伯 爲次	代表幹事 中谷 佳正	補佐 田中 研一
実行委員長 畑田 豊	代表副幹事 若村 哲司	補佐 杉浦 勝昭
実行副委員長 杉原 茂	幹事 原田 雄司	
実行副委員長 多田 龍弘	幹事 福原 伸治	

本会議担当委員

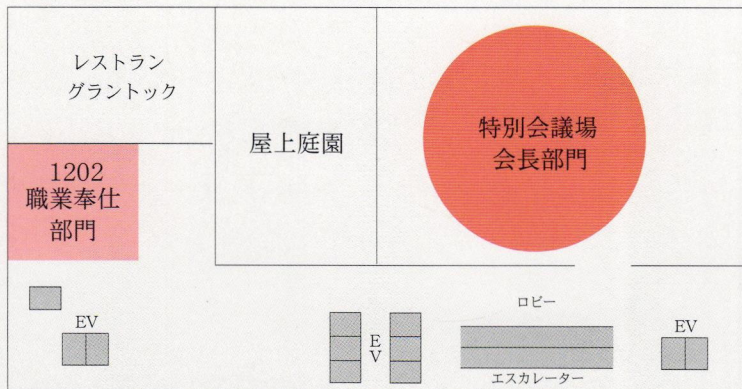
	委員会	委員長	副委員長	委員	東南RC	
若村・福原	会場設営監督	永田 藤夫	中村 精一 田中 研一	北 恭一 尾崎 敬則 平瀬 健 南賀 勝之 永田 勵 岩永 建保 山本 英樹 小林 正啓 川田 浩史	高崎 充弘 薄井 修司	
中谷・原田	登録受付	三木 敏裕	藤野千代麿 井上 裕貴 福本 保治	内藤 喬皓 大原 文 村上 泰啓 岡部 倫正 永井 正美 西 一幸 西澤 吉樹 中谷 徹雄 尾崎 巖 山本 康夫	朝田 俊孝 小田 泰清	
	会計	井上 裕貴	山口 寛 片山 勝彦			
	接待	西谷 雅之	岡倉 三郎	上 敏郎	野中 一彦	多田 龍弘
	プログラム記録	山下 健三	藤野千代麿	小林 正啓	西 一幸	濱田 由弘
	救護(東南RC)	草野 孝文	野崎 瞭一			

部門別協議会担当委員

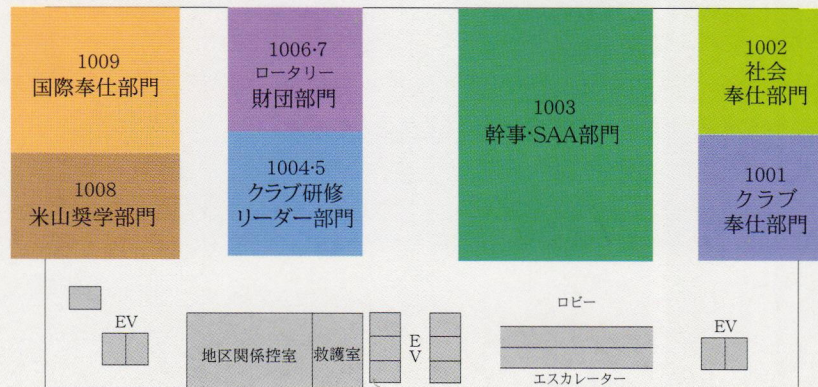
部門	SAA	副SAA	記録	東南RC (受付)	
会長	三木 敏裕	片山 勝彦	西澤 吉樹	三宅 一嘉	朝田 俊孝
幹事 SAA	尾崎 敬則 尾崎 巖	山口 寛	永田 勵	林 銑吉郎	赤松 昭次
クラブ奉仕	山本 英樹	永井 正美	平瀬 健	前田 敏弘	大塚 忠重
職業奉仕	福原 伸治	西 一幸	岩永 建保	山口 雅民	小田 泰清
社会奉仕	中谷 徹雄	内藤 喬皓	市谷 敏	橋本 友三	網本 浩幸
新世代奉仕	藤野千代麿	南賀 勝之	山本 康夫	北村 佳久	榛木 博章
国際奉仕	大原 文	北 恭一	小林 正啓	長江 稔	中村 裕司
ロータリー財団	中谷 佳正	—	岡部 倫正	和田 光博	菊地 潤也
米山奨学	福本 保治	西谷 雅之	村上 泰啓	三野 文男	西辻 豪人
クラブ研修リーダー	原田 雄司	杉浦 勝昭	川田 浩史	津村 秀二	山下 和郎

大阪国際会議場／部門別協議会 各会場のご案内

12階



10階



新世代奉仕部門は5階メインホール

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-12年度国際ロータリー会長

カルヤン・バネルジー